

瀬戸内海環境保全特別措置法に 基づく事前評価に関する書面

令和7年 11月 17日

申請者の住所及び氏名（法人にあっては所在地、名称、代表者名）

〒879-0495
大分県宇佐市山本2231-1

三和酒類株式会社
代表取締役 西和紀



工場又は事業場の所在地及び名称

〒879-0495
大分県宇佐市山本2231-1

三和酒類株式会社 本社工場

1 許可申請書の概要

(1) 特定施設設置(変更) の理由及び内容

この度、三和酒類（株）本社工場の三和研究所におきまして、蒸留施設の設置を計画いたしました。つきましては、特定施設設置許可をいただきたく申請書を提出いたします。なお、今回の申請による排出水は全て公共下水道へ排出されるため、公共用水域へ排水される汚染状態及び量の変更はございません。

(2) 排水口における排出水の汚染状態及び量が減少（変らず）の場合はその理由

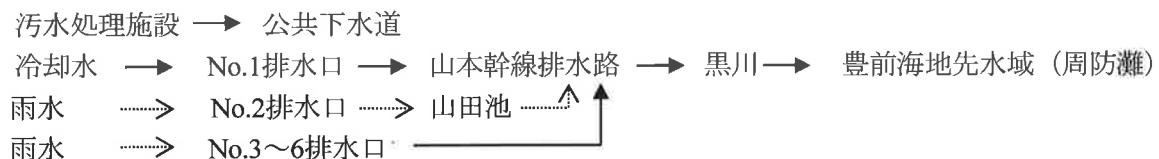
特定施設の排出水は全量を公共下水道に放流するため、排出口の汚染状態及び量の変化は一切ありません。

2 工場又は事業場からの排水経路並びに工場又は事業場の排水口の位置及び数

(1) 別図1のとおり

(2) 排水系統及び排水経路の略図

別図2、3および下記のとおり



3 工場・事業場の各排水口における排出水の汚染状態の通常の値及び最大の値、
当該排出水の1日当りの通常の量及び最大の量並びに当該排出水の汚濁負荷量

排水口 項目	区分		現 状				設置後				負荷量・水量 の増減	
	水量・水質		負荷量		水量・水質		負荷量					
	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
No.1	排水量(m ³ /日)	350	1000			350	1000				±0	±0
	p H	5.8～ 8.6	5.8～ 8.6			5.8～ 8.6	5.8～ 8.6					
	B O D(mg/l)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	C O D(mg/l)	2.0	3.0	0.7	2.0	2.0	3.0	0.7	2.0	±0	±0	
	S S (mg/l)	2.0	3.0			2.0	3.0					
	T - N(mg/l)	0	1.0	0.0	0.0	0	1.0	0.0	0.0	±0	±0	
	T - P(mg/l)	0	1.0	0.0	0.0	0	1.0	0.0	0.0	±0	±0	
	大腸菌数 (CFU/mℓ)	800 未満	800 未満			800 未満	800 未満					
	n-ヘキサン抽出物質 (mg/ℓ)	1以下	7.0			1以下	7.0					
No.2, 3, 4, 5, 6 (雨水排水口)	排水量(m ³ /日)											
	p H											
	B O D(mg/l)											
	C O D(mg/l)											
	S S (mg/l)											
	T - N(mg/l)											
	T - P(mg/l)											
雨水のみ(変更なし)												

※最大負荷量(kg/日)=最大排水量(m³/日)×通常水質(mg/l)×10⁻³

通常負荷量(kg/日)=通常排水量(m³/日)×通常水質(mg/l)×10⁻³

4 工場又は事業場の排水口の周辺の公共用水域について定められている水質汚濁に係る環境基準その他水質汚濁に係る環境保全上の目標に関する事項

(1) 人の健康の保護に関する環境基準

項目	基 準 値	項目	基 準 値
カドミウム	0.003 mg/l以下	1, 1, 2-トリクロエタン	0.006 mg/l以下
全シアン	検出されないこと	トリクロロエチレン	0.01 mg/l以下
鉛	0.01 mg/l以下	テトラクロロエチレン	0.01 mg/l以下
六価クロム	0.02 mg/l以下	1, 3-ジクロロプロパン	0.002 mg/l以下
砒素	0.01 mg/l以下	チウラム	0.006 mg/l以下
総水銀	0.0005 mg/l以下	シマジン	0.003 mg/l以下
アルキル水銀	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02 mg/l以下
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	検出されないこと	ベンゼン	0.01 mg/l以下
ジクロロメタン	0.02 mg/l以下	セレン	0.01 mg/l以下
四塩化炭素	0.002 mg/l以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1.0 mg/l以下
1, 2-ジクロエタン	0.004 mg/l以下	ふつ素	0.8 mg/l以下
1, 1-ジクロエチレン	0.1 mg/l以下	ほう素	1 mg/l以下
シス-1, 2-ジクロエチレン	0.04 mg/l以下	1,4-ジオキサン	0.05 mg/l以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	1 mg/l以下		

備考：海域については、ふつ素及びほう素の基準値は適用しない。

(2) 生活環境の保全に関する環境基準

排出先の海域名	豊前地先	豊前地先	
環境基準点	SUSt-6	SUSt-6	
環境基準類型	A	II	
基準値			
水素イオン濃度	7.8以上8.3以下	—	
生物化学的酸素要求量(mg/l)	—	—	
化学的酸素要求量(mg/l)	2.0以下	—	
浮遊物質量(mg/l)	—	—	
溶存酸素量(mg/l)	7.5以上	—	
大腸菌数(CFU/ml)	800未満	—	
n-ヘキサン抽出物質(油分等)	検出されないこと	—	
全窒素(mg/l)	—	0.3以下	
全磷(mg/l)	—	0.03以下	

(3) その他の水質汚濁に係る環境保全上の目標

- ① ダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準

ダイオキシン類	1 pg-TEQ/l
---------	------------

- ② その他

5 周辺公共用水域の水質の現況及び排出水の排出に伴い予測される
周辺公共用水域の水質の変化の程度

(1)－1 周辺公共用水域の水質の現況（河川域）

測定月日 年 月 日 ～ 年 月 日 (回)
測定分析機関名

河川名		測定点名	
-----	--	------	--

月 日	時 刻	流 量 (m ³ /日)	p H	B O D (mg/l)	C O D (mg/l)	S S (mg/l)	n-Hex (mg/l)	大腸菌 数 (CFU/ml)	T - N (mg/l)	T - P (mg/l)	D O (mg/l)
水 質 の 現 況	月 日										
	平均										
	月 日										
	平均										
	月 日										
	平均										
	総 平 均		～								
	将 来 水 質		—								

測定点毎に用紙をかえること。

(2)－1 その他当該水域に関する事項

(1)-2 周辺公共用水域の水質の現況（海域）

測定月日 令和5年 4月 ~ 令和6年 3月 (6回)

測定分析機関名 大分県

海 域 名	豊前地先			測 定 点 名	S U S t - 6							
月 日	時 刻	採水部位	水温°C	p H	COD (mg/l)	S S (mg/l)	n-Hex (mg/l)	T - N (mg/l)	T - P (mg/l)	DO (mg/l)		
水 質 の 現 況	月 日	表 層										
		中 層										
		平 均										
		表 層										
	月 日	中 層										
		平 均										
		表 層										
		中 层										
	月 日	平 均										
		表 層										
		中 層										
		平 均										
令和5年度公共用水域及び地下水の水質測定結果 報告書より抜粋												
総 平 均				—	8.0~8.3	2.0	—	—	0.11	0.022	8.0	
将 来 水 質				—	—	—	—	—	—	—	—	

測定点毎に用紙をかえること。

(2)-2 その他当該水域に関する事項

(3) 予測の方法

① 汚濁負荷量の増加の有無（有・無）
(ただし、汚濁負荷量の増加がない場合は②③を省略する)

② 排出水の公共用水域での影響範囲
(河川域)

(海域)

新田式($\log (r^2 \theta / 2) = 1.226 \log Q + 0.086$)から求めた周辺公共用水域の外縁までの
距離 (r) は _____ m です。

$\theta = 180^\circ$ (拡散角度: ラジアン)

$Q = 99 \text{ m}^3/\text{日}$ (最大排水量)

③-1 予測の手法 (河川域)

$$S' = \frac{S \cdot Q + (S_0 Q_0 - S_0' Q_0')}{Q + (Q_0 - Q_0')} \quad \text{から将来の水質を予測すると}$$

地点名 ()

$$S' (\text{BOD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{COD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{SS}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-N}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-P}) = \text{_____} =$$

地点名 ()

$$S' (\text{BOD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{COD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{SS}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-N}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-P}) = \text{_____} =$$

地点名 ()

$$S' (\text{BOD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{COD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{SS}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-N}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-P}) = \text{_____} =$$

地点名 ()

$$S' (\text{BOD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{COD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{SS}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-N}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-P}) = \text{_____} =$$

③-2 予測の手法 (海域)

$$\text{ヨーゼフ・ゼンドナー式 } C = 1 - \exp \left\{ -\frac{Q}{\theta dp} \left(\frac{1}{X} - \frac{1}{1} \right) \right\} \text{ から求めた}$$

希釈率Cは次の通りです。

$$C (r/3 \text{ の地点}) =$$

$$C (2r/3 \text{ の地点}) =$$

(注) $Q = m^3/\text{日}$ (最大排水量)
 $\theta =$ (拡散角度)
 $d = 2 \text{ m}$
 $p = 8.64 \text{ m}/\text{日}$
 $x = \text{m}$ ($r/3, 2r/3$ の距離)
 $l = \text{m}$

$S' = S_1 + (S_0 - S_1) \cdot C$ から将来水質を予測すると

$r/3$ の地点

$$\begin{array}{lll} S' (\text{COD}) = & + (-) \cdot & = \\ S' (\text{SS}) = & + (-) \cdot & = \\ S' (\text{TN}) = & + (-) \cdot & = \\ S' (\text{TP}) = & + (-) \cdot & = \end{array}$$

$2r/3$ の地点

$$\begin{array}{lll} S' (\text{COD}) = & + (-) \cdot & = \\ S' (\text{SS}) = & + (-) \cdot & = \\ S' (\text{TN}) = & + (-) \cdot & = \\ S' (\text{TP}) = & + (-) \cdot & = \end{array}$$

6 その他当該特定施設の設置等が環境に及ぼす影響についての事前評価に關し参考となるべき事項